



校長室の窓から

「未来でつながる」

この「緑柏」の10月号に、池上彰氏が「すぐに使えない知識が教養である」と言われているということを書きました。その池上氏は、NHKの記者をしていた時代、周りの同僚から不思議がられるくらい仕事とは関係のない本を乱読していたそうです。そして、多方面にわたる多様な本を読むことで教養を十分に身に付けることができ、その時得た教養が後に「週刊こどもニュース」で思いもかけず役に立ったそうです。積み重ねた教養が、自分の思ってもいない未来に役に立つことがあることの示唆であると感じます。そこで思い出したのが、アップル社の創業者であり、iPhone や iPad などの製品を大ヒットさせたスティーブ・ジョブズ氏が、2005年にスタンフォード大学の卒業式で講演を行った際の有名な次の言葉です。

『You can't connect the dots looking forward; you can only connect them looking backwards. So you have to trust that the dots will somehow connect in your future. You have to trust in something - your gut, destiny, life, karma, whatever. This approach has never let me down, and it has made all the difference in my life.』

日本語訳は次の通りです。

『将来をあらかじめ見据えて、点と点をつなぎあわせることなどできません。できるのは、後からつなぎ合わせるだけです。だから、我々はいまやっていることがいずれ人生のどこかでつながって実を結ぶだろうと信じるしかない。運命、カルマ…、何にせよ我々は何かを信じないとやっていけないのです。私はこのやり方で後悔したことはありません。むしろ、今になって大きな差をもたらしてくれたと思います。』



スタンフォード大学での講演
の実際の映像はこちらです。



ジョブズ氏は経済的な理由で大学を中退しています。退学したおかげで興味のない授業を受ける必要がなくなりましたが、その一方で学問に対する好奇心は強く、こっそりと大学に残り、興味のある講義に参加しています。そのときに学んだ西洋や中東で文字を美しく見せる手法である「カリグラフィ」が、現在、我々が使用しているコンピュータのWindows などに使用されているのです。もちろん当時は、これがいずれ何かの役に立つとは考えもしなかったそうです。もし、大学でこの講義を受講しなかったら、パソコンに多様なフォントや字間調整機能も入っていなかったのです。ジョブズ氏が退学を決心していなかったら、カリグラフィの講義に潜り込むことはなかったし、パソコンが現在のようなすばらしいフォントを備えることもなかったのです。

私たちが振り返ってみましょう。小学校の時、中学校の時に頑張ったこと、経験したことで、今、役に立っていることがあるのではないのでしょうか。もしかしたら、自分で意識していないところで役に立っていることもあると思います。高校生活は、読書はもちろんですが、それ以外にも、勉強、部活動、学校行事、生徒会活動、ボランティア活動、友人との付き合いなど経験できることが溢れています。もしかすると、今やっていることに意味や価値を見出せないこともあるかもしれません。しかし、君たちがこれから切り拓いていく人生の中で、それらはきっとつながっていきます。すなわち、「すぐに使えない知識、使わない知識である教養」を身につける機会に溢れているのです。将来、どんな形で役に立つのかわからない多くの「点：dots」をこの高校時代にたくさん刻んでください。今やっている、経験していることが、将来、思いもよらない場面で点と点がつながり、役に立つと信じて頑張っていきましょう。

邦楽部 2年連続全国大会出場！



11月14日に行われた、第16回長崎県高等学校総合文化祭日本音楽部門第9回発表大会において、本校の邦楽部が金賞を受賞しました。併せて県代表に選出され、令和3年7月31日、8月1日に開催される、全国高等学校総合文化祭「紀の国わかやま総文2021」に出場します。応援よろしくお願いいたします。

速報 男子バレーボール部

第73回全日本バレーボール
高等学校選手権大会長崎県大会 **準優勝！**

※ 詳細は次号にて掲載予定です。



後期生徒総会

11月4日(水)に後期生徒総会が行われました。今回も前期生徒総会と同様に、新型コロナウイルス感染予防のため、放送室から教室にいる生徒に向けての校内放送で実施しました。

まず、第1号議案(後期生徒会活動方針案)については、各委員会からの報告に対する審議がおこなわれ、議案は各教室での拍手を持って承認されました。また、第2号議案(各クラスから提出された学校生活における意見・要望)については、事前に出された要望を先生方に検討していただき、その回答について生徒会の担当者が報告する形をとりました。要望のうち、一部は対応していただける回答もあり、生徒はそれらの要望や回答を聞くことを通して、生徒総会の意義を感じることができたように思います。また、それまで生徒会役員が昼休みや放課後の時間を使って話し合い、準備をした結果、会は円滑に進行しました。

今後も学校生活をよりよくするために、生徒総会がさらなる議論の場となるような工夫を考えたいと思います。



芸術鑑賞会

長崎OMURA 室内合奏団



去る10月21日(水)、本校体育館において芸術鑑賞会が行われました。
 今年はコロナ禍で、様々な行事が中止もしくは縮小となる中、先方の計らいにより学年ごとに3回に分けて公演していただきました。
 モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」に始まり、お茶のCMで使われていた久石譲の「オリエンタル・ウィンド」、葉加瀬太郎の「情熱大陸」など、一度は耳にしたことのある曲も演奏されました。
 また、長崎のわらべ歌「でんでらりゅう」では、音楽に合わせて手遊びをするなど、楽しいひと時を過ごすことができました。
 これを機に、クラシック音楽も聴いてみてはいかがでしょうか。特にモーツァルトは、免疫力UPに良いと言われています。新型コロナやインフルエンザに負けない体を作りましょう。

美化コンクール 結果発表

11月9日(月)～13日(金)の5日間、1、2年生で第2回美化コンクールを行いました。
 今回は、教室・廊下・ロッカーに加え、トイレも評価の対象としました。
 コンクールでなくとも、毎日使っている教室やトイレに感謝し、学習環境の整備と美化に更に取り組ましましょう。

	教室部門	トイレ部門
総合優勝	1年1組	2年2組
1年生の部	1組	4組
2年生の部	1組	2組



今回教室部門で総合優勝した1年1組のロッカー教科書類が立てられ、整理されている。



人権学習

11月11日(水)に人権学習を行ないました。今年度は、ハンセン病患者に対する差別を事例とし、感染症患者に対する差別について学習しました。もし、自分や家族、友人が、感染症への感染を理由に差別されたとしたら、どう感じるか、生徒たちは、真剣に考えていました。クラスメイトとの意見交換を行いながら学習を進めましたが、「差別は許されない。普段から思いやりを持って人と接したい。」「病気についての正しい知識を得ることが必要。インターネットで得た情報は正しい情報かどうかを慎重に判断する必要がある。」「SNSなどで誹謗中傷することは絶対にしてはいけない。」などの意見を述べていました。あらゆる差別の解消のために、南高生一人ひとりが、自分にできることを行っていきます。



新人戦等結果(その2) ※ 詳細はHPに掲載します。

女子バスケ	地区新人戦	2回戦 対 佐西 92-33 勝ち 準優勝 対 佐商 69-53 勝ち 決勝 対 西海 83-110 負け 準優勝	
男子バスケ	全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ)長崎県予選	1回戦 v s 精道三川台高校 49-78 負け	
女子バドミントン	県新人戦	団体戦 1回戦 対 明誠高校 3-0 勝ち 2回戦 対 活水高校 0-3 負け	個人戦ダブルス 島尾・衣川 1回戦 対 明誠 3-2 勝ち 2回戦 対 長崎女子 0-2 負け 中島・石本 2回戦(初戦) 対 大村 0-2 負け 個人戦は出場者なし(県北地区で敗退)
男子バドミントン	県新人戦	団体戦 1回戦 対 長崎北陽台高校 3-2 勝ち 2回戦 対 大村高校 0-3 負け	
女子バレー	春高バレー県大会	1回戦 0-2 島原 負け	
男子バレー	春高バレー県大会	一回戦 2-0 西陵 勝ち 二回戦 2-0 長崎日大 勝ち 準々決勝 2-0 佐世保工業 勝ち 準決勝 2-0 長崎南山 勝ち 決勝 1-3 大村工 負け 準優勝	
陸上	高校総体(駅伝競技)	【男子】 3 2位(4 1チーム中)	【女子】 1 8位(2 3チーム中)
卓球	県新人戦	【男子】1回戦 長崎西 2-3 敗退 【女子】1回戦 長崎明誠 3-1 勝利 2回戦 活水高校 3-2 勝利 準々決勝 鎮西学院 0-3 敗退 順位決定戦にて 7位	【男子】3回戦進出 北村洋人(2年) 梶原一延(2年) 【女子】3回戦進出 北野雛詩(2年)
野球	佐世保市内国公立高校野球大会	1回戦 VS 佐世保西 12-2 勝ち 2回戦 VS 佐世保工業 1-8 負け 3位決定戦 VS 佐世保商業 11-2 勝ち 3位	
邦楽部	県高校総合文化祭日本音楽部門大会	金賞 令和3年度全国総文祭出場決定	
女子ソフトテニス	県新人戦	団体戦 1回戦 島原商業 2回戦 長崎北 負け	個人戦 今泉・古庄ペア 2回戦 対 佐世保商業 3回戦 対 長崎女子 勝ち
男子ソフトテニス	県新人戦	団体戦 1回戦 1-2 長崎東高校 負け	個人戦 1回戦 深水・土橋ペア 2-4 長崎西高校 負け
水泳	佐世保市民体育祭	◇男子200mメドレーリレー 第1位 佐世保南(戸上倫太郎 吉村和真 吉村尚之助 中原脩次) ◇男子50m平泳ぎ 第1位 吉村和真(大会新) 第1位 吉村和真 ◇男子100mバタフライ 第1位 吉村尚之助 ◇男子100m背泳ぎ 第1位 戸上倫太郎	◆女子50m平泳ぎ 第2位 吉村友里 ◆女子50m自由形 第2位 井石瑠七 ◆女子50m平泳ぎ 第3位 伊藤桃葉 ◆女子100m平泳ぎ 第2位 吉村友里

12月行事予定(予定)

- 12月 5日(土)～6日(日) 第1回共通テストプレ
- 5日(土) GTEC(2年) Sプロ(1年)
- 7日(月)～11日(金) 三者面談(3年)
- 8日(火)～10日(木) 修学旅行(2年)
- 12日(土) Sプロ(1・3年)
- 19日(土) 県下一斉実力(1・2年) Sプロ(3年)
- 21日(月)～24日(木) 三者面談(1・2年) 45分短縮授業
- 24日(木) 二学期終業式 大掃除
- 25日(金)～28日(月) 冬季補習
- 29日(火)～30日(水) 第2回共通テストプレ(3年)

※コロナウイルス感染拡大防止のため、急に変更になる場合がございます。



